



2022-2023年度 国際ロータリーのテーマ

イマジン ロータリー  
IMAGINE ROTARY



写真撮影 古山義洋会員

Rotary  倉敷南ロータリークラブ  
国際ロータリー第2690地区第7グループ 創立Jul.7.1961  
〒712-8051 倉敷市中畷6丁目6-17

第 2914 例会 R. Song 「四つのテスト」 天候：晴れ No.2914/2023. 1. 27

Guest なし Visitor なし

出席 会員数 63名（うち出席規定免除者 15名②名⑤13名）

1/27の出席率 69.81%（出席者 37名、内⑤5名）

欠席 安藤、井原、石本、三宅(繁)、森山、中川、沼本、奥山、大谷、嵩田(晴)、  
杉原、渡辺(英)、渡辺(誠)、横田、吉住、櫻井、各会員（16名）

#### ●佐藤会長

- ・大寒波で、津山は40センチの積雪、業務に支障が出ないようお祈りいたします。
- ・2/3の例会は、4日のOB OG 合同例会、アイビースクエア 17:30 から開催に振替です。通常例会は2/10に第1回で、誕生日、米山奨学生、理事役員会も10日です。
- ・今日はストレスチェックについてお話ししたいと思います。2010年に法改正で52条事業所では義務となっています。57の質問でスコアを出しますが、裏が読める設問もあり、本当にストレスがかかっている人が引っかけられないようにすることも出来るので、あまり役に立っていない状況です。面接する産業医の全てが精神病に明るいわけではない。苦勞されてる方も多し。スクリーニングもやるので大変。
- ▶次次年度会長 和田一朗会員挨拶：平成24年入会となっておりますが、例会に出れない時期があり、実際の入会日は平成16年7月です。ロータリーは、皆さんと親しくするのが一番、この信用の元、色んな事業も怖くない諸先輩に協力頂き、名前は会長ですが、特に若い方々にもお世話になりますので、よろしくお願ひします。
- ▶土井次年度会長より：次次年度の会長が決まり、私の年度の委員会の方も、皆様のご協力で構成が出来ました。感謝しています。有難うございます。

#### ●幹事報告（石田幹事）

- ・2690地区地区補助金報告書の提出について
- ・1/26 会長幹事会で、IMの案内を森ガバナー補佐より、他クラブの状況を伺った。

#### ●スマイル報告（原 S. A. A）

- ・佐藤会長、流田副会長、渡辺副会長、石田幹事、原 SAA、齋藤会員：栗元浩二会員のイニシエーションスピーチを楽しみにしています。
- ・中西、横道、青井会員：栗元さんのイニシエーションスピーチを楽しみにしています。不動産の裏話を期待しております。
- ・山本真嗣会員：栗元会員のイニシエーションスピーチを楽しみにしています。
- プログラム卓話 イニシエーションスピーチ

栗元浩二会員（株）YKG ホールディングス代表取締役

- ・まずは自己紹介から、1970 年生まれ、父親は新見、母親は津山の出身です。小学校 4 年から剣道をしていた。それまでは体が弱かった。中学校は連島中です。高校の修学旅行では韓国に行き、アマチュアバンドでドラムもやっていました。
- ・社会人のスタートは、都会へ出て行きたい希望もありましたが、とりあえず地元の某測量会社に入社しました。その後バブルでかなり月給がいいと言うことで三菱重工に入る。現場の先輩に可愛がっていただき、正社員のお誘いも受けましたが、自由に動ける営業の世界は楽しそうだな、と 1991 年 9 月に今の不動産業界に足を踏み入れた。24 歳になる年に不動産ブローカーとしてやっていくことになる。
- ・翌年 9 月に YKG に転職して、当時、創業した社長と社員 4~5 人の小さな会社で、社長の自宅のリビングを事務所代わりに使いながら、不動産の営業をしていました。それまで売買だけだったのですが、2000 年頃にアパマンショップを倉敷に最初に持ち込んで賃貸事業を始めました。この仲介、アパートの管理で、スタッフ、お付き合いをさせていただくオーナーさんの数もどんどん増えていきました。
- ・趣味はゴルフ。イボミ選手、アン・ソングジュ選手、有村さん、原選手、稲見選手、渋野選手、稲見さんもそうなのですが、出会った方々がすごい結果を残している。
- ・今ちょうど 11 年目になりますが、1 番思い出すのは西日本豪雨災害のことです。高梁川が決壊して水浸しになった。被害にあわれた方に入居者の方も結構多くいらっしやった。私どもは賃貸の中でも全国的な組織であり東京のほうにすぐさま連絡が入って、事務所の一角を対策本部と言うことで立ち上げた。2 日 3 日後位からどんどん支援物資が届き、避難所のほうに毎日、4-5 往復しながら物資を届けていった。下旬になってくると、我々が管理しているアパートを避難所として、国の方が借り上げで運用してくれないかと言う依頼があって、倉敷市が窓口で約 640 世帯のお世話をさせていただいた。その後になりますが、義援金を県知事、倉敷市長に届けさせていただきました。通常の業務が全く前に進まない状態の中で、県外から仲間、友達が、情報を聞きつけてしっかりと助けていただき貴重な体験をさせていただいた。良い経験ができたなと思っております。有難うございました。

例会プログラム予定：2023/2/4(土) 第 46 回倉敷南 RCOBOG 会合同例会 17:30~ 倉敷アイビースクエア 2023/2/10(金)卓話 クラブ協議会 (中間決算報告)、ショートスピーチ